

## take up

～(新しいことを)始める～

**I've just taken up bouldering lessons at a specialized climbing gym.**  
ボルダリングのレッスンをクライミング専門のジムで受け始めたところです。

ビジネスで欠かせないのは networking (人脈作り)。立食パーティなどでは、初対面の相手に What do you do on weekends? (週末は何をしますか) といった軽い質問をしながら、お互いの趣味や嗜好の共通点を探っていきます。(What's your hobby?という表現ですとは、初対面では少しちょっとダイレクト過ぎます)。

take up は、趣味や習慣など「何か新しいことを始める」という意味のフレーズ。始めたばかりのタイミングで使います。新しいことに挑戦する新鮮な気持ちを込められるので、前向きな会話を展開できます。

**I'm taking up a new position as HR director at ABC.**

**ABC 社で人事部長の職位に就く予定です。**

この take up～は「～という仕事に就く」という意味です。趣味や習慣と同じく、新しい仕事を始めるときにも使います。また転勤や社内の異動で仕事が替わる場合にも使えます。職位などを含めずに単に「転職する」と言いたいときは、change jobs または switch jobs、同様に「社内で異動する」は change positions となります。

position は responsibility や assignment (責任・責務) と言い換えられます。

HR は human resources (人的資源) の略で、人事部のことです。

職場 (workplace) で耳にする take up のもう一つの用法もを見ていきましょう。

**We need to dispose of old files, since they take up too much storage space.**

**古いファイルは収納スペースを取り過ぎるので、処分する必要があります。**

この take up は「(物が) 空間を占める」、つまり「場所を取る」という意味で、ややネガティブな含みがあります。パソコンのファイルなどが「ディスクの容量を占める」というときには、take up disk space となります。

なお、take up は空間に加えて時間にも使われます。例えば take up time で「時間を取る」となります。長電話で、相手に You're taking up my time. (私の時間を無駄にしている) などと思われないように気をつけたいですね。

### 単語・熟語チェック

specialized 専用の、専門の

dispose of～ ～を処分する、捨てる

HR (human resources) 人事

storage 収納、保管